











## 調 査 名

ボーリングNO.								
----------	--	--	--	--	--	--	--	--

## 事業・工事名

シートNO.

ボーリング名		No.1-R		調査位置												北緯		36° 27' 41.2100"							
発注機関		栃木県真岡土木事務所						調査期間		2008-03-04 ~ 2008-03-05										東経		140° 06' 04.8400"			
調査業者名				主任技師				現代場代理人				コア鑑定者				ボーリング責任者									
孔口標高		79.25 m		角				方向				地盤勾配				使用機種		試錐機				ハンマー落下用具			
総掘進長		8.00 m		度		0° 0.00°										エンジン				ポンプ					

標尺	標高	層厚	深度	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分 孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験				原位置試験		試料採取		室内試験	掘進月日		
											深度	10cmごとの打撃回数			打撃回数／貫入量	深度	試験名および結果	深度			試料番号	採取方法
												0	10	20								
(m)	(m)	(m)	(m)								(m)				(m)							
	78.15	0.80	0.80		富士 (BS)	暗褐			ローム主体にて、植物根混入する。含水中位を呈す。													
1	77.75	0.70	1.50		シルト (M)	暗褐灰		軟らかい	含水やや多い。鉄分の混入多く、酸化している。		1.15 1 / 30	1 / 30	1									
2					粘土 (CH)	茶灰 - 暗灰		軟らかい	含水多い 上部粘性やや有り、下部シルト質となる。	03/05 2.10 V	1.45 2.00 2.50	00 / 50 00 / 50	0									
3	76.15	1.60	3.10								3.15	00 / 15	1 / 20	1 / 35	1							
	75.95	0.20	3.30		砂混りシルト (Mt-S)	暗灰	緩い	軟らかい	含水やや多い 極軟を呈し、下部砂分の混入多くなる。		3.50				1							
4	75.25	0.70	4.00		細砂 (S)	暗灰	緩い	軟らかい	含水やや多い。粒子細かく、シルト分若干混入。		4.15			4 / 30	4							
	74.55	0.70	4.70		砂混り粗砂 (CS-G)	暗灰	緩い	軟らかい	含水多い。礫分混入率40%程度で、細礫の混入目立つ。		4.45	2	1	1 / 30								
5					砂礫 (GS)	暗灰		中ぐらい	含水やや多い マトリックスは粗砂で礫分混入多い。礫径 2～40mm程度で、下部に従い硬質で礫径大きくなる。		5.15	6	6	6 / 18 / 30	18					03/04		
6	73.45	1.10	5.80		中硬岩 (MR)	暗青灰			GL-6.0m付近 砂岩で風化は見られず新鮮でRQDは良くコア採取率は、80%程度である。 GL-7.0m付近 非常に新鮮でRQDは非常に良く、コア採取率は、95%程度である		5.45 6.00 6.00	50 / 0 50 / 0			>50							
7											7.00 7.00	50 / 0	50 / 0		>50							
8	71.25	2.20	8.00								8.00 8.00	50 / 0	50 / 0		>50					03/05		